

< 婦人科(不妊センター研修を含む) >

A.一般目標

婦人科的診療を適切に行うために、必要な婦人科領域の基礎的素養を身につける。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
婦人科的診察	子宮の大きさの判定ができる。	担当医として実習	実地試験
	子宮筋腫が指摘でき、治療方針を述べることができる。	担当医として実習 自習	実地試験
	膣鏡を用いて子宮頸部が観察でき、子宮頸部、膣部細胞診が実施できる。	担当医として実習	実地試験
	経膣超音波断層法により骨盤内臓器の情報を得ることができる。	担当医として実習 自習	実地試験
婦人科疾患の取り扱い	婦人科的緊急症（子宮外妊娠、卵巣出血、卵巣腫瘍捻転、骨盤内炎症性疾患）の診断のポイントを述べるができる。	担当医として実習 自習 講義（担当小口）	シミュレーションテスト
	更年期障害の診断治療ができる。	担当医として実習 自習	口頭試問
	骨粗鬆症の診断治療ができる。	担当医として実習	口頭試問
	婦人科的悪性腫瘍の治療方針について述べるができる。	担当医として実習 自習 講義（担当小口）	シミュレーションテスト
	基礎体温の生理学的意味を理解し、避妊法について説明ができる。	担当医として実習 自習	口頭試問
不妊症	女性の内分泌学を理解し、不妊症の原因、検査、治療法を述べることができる。	担当医として実習 講義（担当森脇）	シミュレーションテスト
	体外受精の適応を述べることができる。	担当医として実習 講義（担当原だ）	口頭試問
	体外受精における採卵、胚移植の原理と手技について説明ができる。	見学 講義（担当森脇）	口頭試問
経験が求められる疾患	女性生殖器およびその関連疾患（無月経、思春期・更年期障害、外陰、膣・骨盤内感染症、骨盤内腫瘍、精巣腫瘍）	実習	口頭試問

< 婦人科 > 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	B	C	D	E
7:30-8:00	産科検討会	産科検討会	産科検討会	産科検討会	産科検討会
8:00-8:30	産婦人科勉強会	産婦人科勉強会	産婦人科勉強会	産婦人科勉強会	産婦人科勉強会
8:30-9:00	回診	回診	回診	回診	回診
9:00-10:00	不妊センター	不妊センター	不妊センター	不妊センター	不妊センター
10:00-13:00	婦人科外来	婦人科外来	手術	婦人科外来	婦人科外来
昼休み					
13:30-17:30	婦人科外来	手術	手術	手術	婦人科外来
17:30-18:00	婦人科検討会	婦人科検討会	婦人科検討会	婦人科検討会	周産期カンファレンス
18:00-18:30	本日のまとめ	本日のまとめ	本日のまとめ	本日のまとめ	婦人科検討会
19:00-				産婦人科カンファレンス	本日のまとめ

付記

緊急患者、緊急手術、緊急検査には随時立ち会う。

外来診療もしくは受け持ち医として、子宮の良性疾患ならびに卵巣の良性疾患をそれぞれ2例以上経験する。

子宮もしくは卵巣の良性腫瘍の手術に第二助手として、4例以上参加する。

細胞診、超音波検査、放射線学的検査については自ら実施し、受け持ち患者の検査として診察に活用する。

婦人科性器感染症を外来診療もしくは受け持ち医として、2例以上を経験する。

体外受精の原理を十分に理解し、採卵に麻酔医として、4例以上参加する。

良性子宮腫瘍の診断と治療	担当：A (月 日)
良性卵巣腫瘍の診断と治療	担当：B (月 日)
婦人科救急疾患の鑑別と対処法	担当：C (月 日)
婦人科性器感染症の診断と治療	担当：D (月 日)
体外受精の適応と原理	担当：E (月 日)
	担当：A (月 日)